

公立鳥取環境大学シンポジウム「持続可能な社会と地域づくりを考える」

～持続可能な社会の実現に向けて～

当センターのセンター長であるサステナビリティ研究所岡崎誠所長の開会挨拶の後、環境省総合環境政策局環境計画課の竹谷理志統括課長補佐から、「持続可能な社会の構築に向けた国内外の動向」と題して、2030アジェンダにおけるSDGsの説明、今年11月に発効するパリ協定の経済への影響や再生可能エネルギーに関する世界のトレンド、国内における温暖化対策の取組、温暖化



対策と地域課題の解決事例等について解説がありました。実際にドイツのボンにある気候変動枠組み条約事務局事業に携わったご経験に加えご出身が当県ということで温暖化対策が地域の持続可能性に有効であると鳥取県への思いも感じ取ることができました。鳥取県生活環境部の太田裕司次長からは、「第2期とっとり環境イニシアチブプランに基づく取組」と題して、第1期とっとり環境イニシアチブプランの成果や実績、昨年度策定された第2期とっとり環境イニシアチブプランの方向性や施策体系、県内の再生可能エネルギーの導入やエネルギーシフトの事例、温室効果ガス削減や低炭素社会実現に向けた環境実践推進例、循環型社会の実現に向けた県内の取組み事例等について講演されました。



講演後の質疑では、地域のお金を集めて再生可能エネルギーに投資する（グリーンボンド）鳥取県内の事例の有無や再生可能エネルギーの熱利用の方法について質問がありました。地球温暖化対策について、国内外の最新の動向や身近な鳥取県内の取組みを学ぶことができた有意義なシンポジウムとなりました。

（公立鳥取環境大学サステナビリティ研究所ホームページを参考にさせていただきました）

※環境省竹谷課長補佐の講演内容を12月3日4日のエコ端会議で報告します。

10/16ネイチャーゲーム体験会



東郷羽合臨海公園（湯梨浜町）でネイチャーゲーム体験会が開催されました。参加者は、自然エネルギーを感じる方法が書かれたカードをもとに、日陰の涼しさや風、日の当たる場所の石の温もりなどを体感しました。昼食には木質ペレットグリルヒーターで簡単野外調理に挑戦。緑あふれる鳥取の豊かな自然エネルギーに気づけたプログラムでした。



活動報告 & 今後の予定

- | | |
|--|---|
| 9月1日(木) 大正小学校 エコ活ノート出前教室
河原小学校 エコ活ノート出前教室② | 5日(土) エコサポ選択講座西部「薪割り」(南部町)
賀露保育園エコスタートエコ劇場/保護者研修 |
| 2日(金) 鹿野小学校 エコ活ノート出前教室② | 7日(月) 津ノ井小学校 出前教室
倉吉ババール園エコスタート保護者研修 |
| 5日～7日 スーパー推進員研修(山口県) | 9日(水) 上井保育園エコスタート保護者研修 |
| 27日(火) エコサポーターズ養成講座(選択/西部)
エコ端会議 講師:江守正多氏 | 10日(木) 第2回まちエネ大学山陰スクール(鳥取) |
| 10月1日(土) エコサポーターズ総会
エコ端会議 共催:ワールドシフト鳥取 | 16日(水) 中国エネルギー温暖化対策会議(広島) |
| 9日(日) 健康省エネシンポジウムin鳥取(大栄町)
主催:鳥取県健康省エネ住宅協議会 | 28日(月) 気候変動に関する情報交換会鳥取地方気象台主催 |
| 11月3日(木・祝) ・イクママカーニバル
・F & Y感謝祭(エコドライブセミナー) | 12月 3日(土) エコ端会議(東部)
4日(日) エコ端会議(西部)
6日(火) 環境大学国際シンポジウム
7日(水) JALいなば女性部会環境講演会 |

お申込をお待ちしています!

鳥取県地球温暖化防止活動推進センター通信(季刊) 「TCCA(トッカ)ニュースレター」

(平成28年VOL.23 11月発行)

発行:鳥取県温暖化防止活動推進センター

(特定非営利活動法人 ECOフューチャーとっとり)

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北1-1-1

公立鳥取環境大学内(情報処理棟2階)

TEL/FAX: 0857-52-2700E-mail: eco.f.tottori@gmail.com

ホームページ: <http://ecofit.org>(Facebookもやっています。)

本誌カラー版は、ホームページよりダウンロードできます。

協力:公立鳥取環境大学岡崎研究室